



平成28年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年10月9日

上場会社名 久光製薬株式会社  
コード番号 4530

上場取引所

東・名・福

URL <http://www.hisamitsu.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 中富 博隆  
最高経営責任者(CEO)

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員IR室長 (氏名) 高尾 信一郎 (TEL) 03-5293-1714

四半期報告書提出予定日 平成27年10月13日 配当支払開始予定日 平成27年11月10日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年2月期第2四半期の連結業績(平成27年3月1日~平成27年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年2月期第2四半期	82,428	7.0	14,509	40.1	14,622	△6.1	9,376	△2.1
27年2月期第2四半期	77,052	△0.4	10,355	△16.9	15,572	△7.6	9,574	△30.0

(注) 包括利益 28年2月期第2四半期 12,576百万円( 28.9%) 27年2月期第2四半期 9,758百万円(△54.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年2月期第2四半期	109.45	109.45
27年2月期第2四半期	111.76	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年2月期第2四半期	294,297	230,909	78.1
27年2月期	285,440	222,054	77.4

(参考) 自己資本 28年2月期第2四半期 229,846百万円 27年2月期 221,022百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年2月期	—	37.50	—	42.50	80.00
28年2月期	—	40.00	—	—	—
28年2月期(予想)	—	—	—	40.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年2月期の連結業績予想(平成27年3月1日~平成28年2月29日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	164,300	4.8	27,400	33.5	28,500	0.0	18,300	△2.6	213.62

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年2月期2Q	95,164,895株	27年2月期	95,164,895株
28年2月期2Q	9,498,288株	27年2月期	9,497,715株
28年2月期2Q	85,666,854株	27年2月期2Q	85,667,688株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・当資料のうち、将来の見通し及び計画に基づく予測には、不確実な要素が含まれ、変動する可能性があります。従って、実際の業績は現時点での当社の判断に対して異なる可能性もあります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の連結業績は以下のとおりです。売上高は増収、営業利益は増益、経常利益及び四半期純利益は減益となりました。

#### <売上高>

連結売上高は824億2千8百万円(前年同四半期比7.0%増)となりました。

国内市場において、医療用医薬品事業は、経皮吸収型持続性疼痛治療剤「フェントス<sup>®</sup>テープ」等の売上が伸長しましたが、前年の薬価改定に伴う買い控えの反動や後発品使用促進策の強化等による影響を受けたため、前年同四半期比3.8%の減収となりました。なお、平成27年8月に経皮鎮痛消炎剤「モーラス<sup>®</sup>パップXR」の国内製造販売承認を取得しています。一般用医薬品事業は、依然として厳しい販売競争が続いていますが、平成27年3月に新発売した主力商品の「サロンパス<sup>®</sup>」に加え、広告を一新した「エアー<sup>®</sup>サロンパス<sup>®</sup>」や「サロンシップ<sup>®</sup>」等の売上が好調に推移し、前年同四半期比5.0%の増収となりました。

一方、海外市場においては、円安の影響に加え、医療用医薬品では米国にて情報提供活動を強化している「Minivelle<sup>®</sup>」「Brisdelle<sup>®</sup>」「CombiPatch<sup>®</sup>」等の主力商品の売上が伸長しました。また、一般用医薬品では積極的な広告宣伝活動を展開している米国のほか、ベトナム等でも売上が好調に推移し、前年同四半期比36.8%の増収となりました。

#### <利益>

連結営業利益は145億9百万円(前年同四半期比40.1%増)となりました。その主な要因は、海外子会社の売上増加です。なお、販売費及び一般管理費につきましては、386億5千万円(前年同四半期比0.4%減)となりました。

連結経常利益は146億2千2百万円(前年同四半期比6.1%減)となりました。その主な要因は、平成26年8月に米国の持分法適用関連会社を解散したことに伴う持分法による投資利益の減少です。

連結四半期純利益は93億7千6百万円(前年同四半期比2.1%減)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の連結貸借対照表の概要は以下のとおりです。

#### <資産、負債、純資産の状況>

総資産は、前連結会計年度末と比較して88億5千6百万円増加し、2,942億9千7百万円となりました。主な増減は、現金及び預金(86億4千3百万円増)と受取手形及び売掛金(49億8千9百万円減)です。

負債合計は、前連結会計年度末と比較して1百万円増加し、633億8千8百万円となりました。主な増減は、電子記録債務(17億3百万円減)とその他流動負債(29億1千5百万円増)です。

純資産合計は、前連結会計年度末と比較して88億5千4百万円増加し、2,309億9百万円となりました。主な増減は、利益剰余金(57億5千5百万円増)とその他有価証券評価差額金(24億6千4百万円増)です。

## &lt;キャッシュ・フローの状況&gt;

当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末と比較して109億2千3百万円増加し、995億3千8百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは139億9千1百万円の収入(前年同四半期は114億6千6百万円の収入)となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益(145億9千9百万円)、売上債権の減少額(49億4千1百万円)などによるものです。

投資活動によるキャッシュ・フローは3億9千1百万円の収入(前年同四半期は36億1千1百万円の支出)となりました。これは主に、有価証券の売却による収入(19億8千1百万円)、有形固定資産の取得による支出(30億8千1百万円)、関係会社の清算による収入(19億5千2百万円)などによるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローは39億1千5百万円の支出(前年同四半期は36億2千8百万円の支出)となりました。これは主に、配当金の支払額(36億4千1百万円)などによるものです。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

前回発表時(平成27年4月8日)の予想を変更していません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

#### 税金費用の算定方法

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しています。

なお、法人税等調整額は法人税等を含めて表示しています。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)および「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成27年3月26日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文および退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務および勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の決定方法を従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率から、退職給付の支払見込期間および支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、第1四半期連結会計期間の期首において、退職給付債務および勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しています。

この結果、第1四半期連結会計期間の期首の投資有価証券が44百万円、投資その他の資産その他(退職給付に係る資産)が15百万円、退職給付に係る負債が111百万円それぞれ減少し、利益剰余金が20百万円増加しています。また、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益および税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微です。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	71,298	79,941
受取手形及び売掛金	46,587	41,598
有価証券	25,192	25,887
商品及び製品	8,762	8,733
仕掛品	471	614
原材料及び貯蔵品	6,217	7,318
その他	7,121	9,707
貸倒引当金	△335	△284
流動資産合計	165,315	173,516
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	18,105	17,621
その他（純額）	26,898	26,972
有形固定資産合計	45,003	44,593
無形固定資産		
販売権	4,760	4,218
のれん	4,948	4,505
その他	6,594	5,951
無形固定資産合計	16,303	14,675
投資その他の資産		
投資有価証券	48,779	51,055
その他	10,255	10,673
貸倒引当金	△216	△216
投資その他の資産合計	58,818	61,512
固定資産合計	120,125	120,780
資産合計	285,440	294,297

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年8月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,928	8,357
電子記録債務	7,923	6,219
短期借入金	1,685	1,666
未払法人税等	3,978	4,926
返品調整引当金	175	158
賞与引当金	2,249	1,593
その他	18,359	21,274
流動負債合計	44,299	44,196
固定負債		
長期借入金	727	687
退職給付に係る負債	5,905	5,924
役員退職慰労引当金	1,305	—
その他	11,147	12,580
固定負債合計	19,086	19,191
負債合計	63,386	63,388
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,473	8,473
資本剰余金	8,396	8,396
利益剰余金	199,990	205,745
自己株式	△21,854	△21,856
株主資本合計	195,006	200,759
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	13,087	15,552
土地再評価差額金	3,459	3,637
為替換算調整勘定	9,243	9,640
退職給付に係る調整累計額	225	255
その他の包括利益累計額合計	26,016	29,087
新株予約権	—	33
少数株主持分	1,031	1,029
純資産合計	222,054	230,909
負債純資産合計	285,440	294,297



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年8月31日)
売上高	77,052	82,428
売上原価	27,901	29,268
売上総利益	49,150	53,159
販売費及び一般管理費	38,795	38,650
営業利益	10,355	14,509
営業外収益		
受取利息	38	64
受取配当金	289	329
為替差益	27	—
受取ロイヤリティー	23	21
持分法による投資利益	4,675	—
その他	214	177
営業外収益合計	5,269	592
営業外費用		
支払利息	18	16
為替差損	—	184
売上債権売却損	11	11
持分法による投資損失	—	249
その他	22	16
営業外費用合計	52	478
経常利益	15,572	14,622
特別利益		
固定資産処分益	20	1
特別利益合計	20	1
特別損失		
固定資産処分損	10	24
特別損失合計	10	24
税金等調整前四半期純利益	15,582	14,599
法人税等	5,865	5,070
少数株主損益調整前四半期純利益	9,716	9,528
少数株主利益	142	152
四半期純利益	9,574	9,376

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年8月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	9,716	9,528
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,804	2,457
土地再評価差額金	—	177
為替換算調整勘定	△1,501	374
退職給付に係る調整額	—	△3
持分法適用会社に対する持分相当額	△261	40
その他の包括利益合計	42	3,047
四半期包括利益	9,758	12,576
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	9,621	12,446
少数株主に係る四半期包括利益	137	129

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年8月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	15,582	14,599
減価償却費	3,092	3,573
のれん償却額	455	532
退職給付引当金の増減額(△は減少)	121	—
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	—	134
貸倒引当金の増減額(△は減少)	75	△47
受取利息及び受取配当金	△328	△393
支払利息	18	16
持分法による投資損益(△は益)	△4,675	249
売上債権の増減額(△は増加)	△8,577	4,941
たな卸資産の増減額(△は増加)	988	△1,104
仕入債務の増減額(△は減少)	5,178	△3,251
その他	603	△1,413
小計	12,534	17,836
利息及び配当金の受取額	6,195	410
利息の支払額	△18	△16
法人税等の支払額	△7,245	△4,239
営業活動によるキャッシュ・フロー	11,466	13,991
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券の取得による支出	—	△1,403
有価証券の売却による収入	262	1,981
有形固定資産の取得による支出	△2,360	△3,081
無形固定資産の取得による支出	△46	△37
投資有価証券の取得による支出	△1,196	△792
投資有価証券の売却による収入	5	2
関係会社の清算による収入	—	1,952
その他	△275	1,770
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,611	391
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の増減額(△は減少)	20	20
長期借入れによる収入	—	244
長期借入金の返済による支出	△61	△323
少数株主への配当金の支払額	△51	△132
自己株式の取得による支出	△1	△2
配当金の支払額	△3,428	△3,641
その他	△106	△81
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,628	△3,915
現金及び現金同等物に係る換算差額	△871	456
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	3,353	10,923
現金及び現金同等物の期首残高	77,780	88,614
現金及び現金同等物の四半期末残高	81,134	99,538

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。